ラッパ屋 第36回公演

YMO ～やっとモテたオヤジ～

キャスト

俵木藤汰
おかやまはじめ

三鴨絵里子
岩橋道子

大草理乙子
中野順一朗
岩本淳

宇納佑
熊川隆一
武藤直樹

福本伸一
木村靖司

▶人生のスピードは思っていた以上に速い。「たしか半月ほど前にモツ鍋を食べたなあ」と思って手帳を繰ると、実際は半年前の出来事だったりする。年齢を重ねるほどますますそうなる。残された時間の中でもう一勝負するか、高望みはせず「人生のまとめ」に入るか。いい年こいた大人には切実な問題であろう。

▶そんないい年こいたオヤジがやっとモテたとする。彼は動揺した。自分の人生に「モテる予定」はなかったのである。まだまだ俺には可能性がある。オヤジは舞い上がり、強気になった。そしてこともあろうか・・。

▶「ＹＭＯ～やっとモテたオヤジ～」はそんな世界。いい年こいた大人たちの希望や後悔や、迷いや決断を、笑いとホロ苦さを満載して、ちょっとポップに描きたい。

▶ちなみにお話はかの有名なＹＭＯとは直接的には関係ない。でも僕、ＹＭＯの音楽を尊敬しています。ポップでクールだけど、どこか心にしみる日本的な情緒を漂わせているところが素敵だと思うんだ。そんな感じのものがつくれたら嬉しいです。（鈴木聡）

前作「世界の秘密と田中」の劇評

▼1年ぶりのラッパ屋の舞台「世界の秘密と田中」（鈴木聡脚本・演出）が、快調な仕上がりを見せている。日々疲れを覚え、癒やしに飢えているサラリーマンにことに見てほしい。きっと元気をもらって朝の目覚めがよくなるはずだ。あまり使いたくない言葉だが、ここには演劇の「効用」がある。（後略）―朝日新聞劇評より・大笹吉雄（演劇評論家）／ 2010 年 1 月 15 日―

▼不器用な人間たちが巻き起こす、おかしくも、いとおしい物語を、ユーモアと涙にくるんで描くことにかけて、この人の右に出る人はいない。劇作家、鈴木聡が率いる劇団「ラッパ屋」の新作は、現状に満足できず、もがき続ける「大人」たちの物語である。（後略）―読売新聞（大阪版）劇評より・坂成美保／ 2010 年 3 月 2 日―

▼（前略）思い当たる節が多く、私を含む同世代にとっては、本来なら笑えない展開。だけども、これまた同世代である個性的な周囲の悲喜こもごもを絡ませ、あきらめとは違う受容を経て田中ともども一歩踏み出すという結末を見せることで、やはり観客を笑顔にする。（中略）スタンディング・オベーションする中年男性客あり。ラッパ屋マジック大炸裂！―シアターガイド 4 月号 STAGE GALLERY より・大高由子―

▼（前略）普通の人たちが、ごちゃごちゃ出てきて、騒動を起こして間抜けなこともやりながら、でも一生懸命生きている。誰かが誰かのためになったり、影響し合ったり、具体的には特に役に立たないけれど、でも、いてくれてよかったみたいな人もいる。劇中で人は死ぬし、傷つく人も多いけれど、そういう悲哀も含めて、生きることを肯定する鈴木ワールドは、観る人を励まします。（後略）―早川書房　悲劇喜劇 4 月号より・山口宏子―

ラッパ屋プロフィール

1983 年、広告会社のコピーライターだった鈴木聡を主宰者として結成された劇団。「大人が楽しめる芝居づくり」を標榜し、小劇場には珍しく 30～40 代以上の男性客も多数。「おまぬけなコメディだがキュンときてズンとくる」と評判。演劇ビギナー、演劇マニア、ＯＬ、主婦、業界人、小市民など幅広い層より支持されている。劇団公演としては、今作『YMO～やっとモテたオヤジ～』まで 33 本の新作を上演。東京以外では、大阪、北九州などでも公演している。

ラッパ屋メンバー

福本伸一
Shinichi Fukumoto
大阪府出身。1961年10月13日生まれ、AB 型。旗揚げ公演『ジャズと拳銃』より出演。 **最近の出演作：**テレビ朝日『おかしな刑事』シリーズ、『東京裁判 三部作 第二・三部「夢の泪」「夢の痂」』（新国立劇場）、『奇跡のメロディ』（シアタークリエ）、ほか。

おかやまはじめ
Hajime Okayama
宮城県出身。1964年４月22日生まれ、A 型。1987年第6回公演『星空のチャーリーパーカー』より出演。 **最近の出演作：**テレビ東京『モリのアサガオ』、NHK『てっぺん』、映画『書道ガールズ』、『まさかの change!?』（シアタークリエ）、ほか。

木村靖司
Yasushi Kimura
東京都出身。1962年４月４日生まれ。B 型。1990年 第10 回公演『マジカル☆ヒステリー☆ツアー』より出演。 **最近の出演作：**TBS『水戸黄門第 42 部』、WOWOW『マークスの山』、『ヘンリー六世』（さいたま芸術劇場）ほか。

三鴨絵里子
Eriko Mikamo
東京都出身。3月 31 日生まれ。AB 型。1994年第 17 回公演『腹黒弁天町』より出演。 **最近の出演作：**フジテレビ『天使の代理人』、NHK『ドラマ 10 芸能社』、テレビ朝日『853～刑事・加茂伸之介』、ほか。

岩橋道子
Michiko Iwahashi
愛知県出身。12月25日生まれ。O 型。1995年第21 回公演『MONEY』より出演。 **最近の出演作：**CS 映画専門 ch『シネマホリックプラス』（レギュラー出演中）、フジテレビ『天使の代理人』、NHK『ドラマ 10 芸能社』、『大奥』（明治座）、ほか。

俵木藤汰
Touta Tawaragi
新潟県出身。1962年11月29日生まれ。O 型。1991年 第12 回公演『愛とスッタモンダの世界』に初客演。1995年第 20 回公演『サクラパパオー（再演）』よりメンバーとなる。 **最近の出演作：**NHK『龍馬伝』、フジテレビ『ギルティ、悪魔と契約した女』、WEB『上戸彩誘拐事件』、ほか。

大草理乙子
Ritsuko Okusa
東京都出身。1 月 14 日生まれ。O 型。1987年第6回公演『星空のチャーリーパーカー』より出演。 **最近の出演作：**TBS『西村京太郎サスペンス十津川警部シリーズ』、NHK『桂ちづる診察目録』、『夏宵漫百鬼夜行』（東京芸術劇場小ホール２）、ほか。

宇納佑
Tasuku Unou
岐阜県出身。1959年４月23日生まれ。A 型。1989年第９回公演『ショウは終わった』より出演。 **最近の出演作：**テレビ朝日『京都地検の女』、日本テレビ『秘密のケンミン SHOW』、テレビ朝日『新警視庁捜査一課９係』、ほか。

岩本淳
Jun Iwamoto
福岡県出身。1966年11月15日生まれ。A 型。1994年第 17 回公演『腹黒弁天町』より出演。 **最近の出演作：**テレビ朝日『炎神戦隊ゴーオンジャー』、テレビ東京『空の港で』、『ウスバカゲロウ～実母介護殺人～』（萬劇場）、ほか。

中野順一朗
Junichiro Nakano
神奈川県出身。1973年２月５日生まれ。A 型。2006年 第32回公演『あしたのニュース』より出演。 **最近の出演作：**CM『読売新聞「読売新聞 × ポケモン × 巨人」』、CM『セキスイハイム「おひさまハイムプラス」』、『太陽のあたる場所』（シアターサンモール）、ほか。

熊川隆一
Ryuichi Kumakawa
東京都出身。1960年１月７日生まれ。B 型。旗揚げ公演『ジャズと拳銃』より出演。

武藤直樹
Naoki Muto
埼玉県出身。1963年２月21日生まれ。A 型。1994年第 18 回公演『阿呆浪士』より出演。

☆今回はお休み。
弘中麻紀
Maki Hironaka
兵庫県出身。11 月 12 日生まれ。B 型。1992年第14 回公演『ハリウッドマンション』より出演。 **最近の出演作：**CM『キリン「一番搾り・草野球篇」』、テレビ朝日『福原警部 2』、NHK『派遣のオスカル』、ほか。

ラッパ屋主宰・鈴木聡（すずきさとし）プロフィール

1959年東京都生まれ。早稲田大学卒業後、コピーライター・クリエイティブディレクターとして活躍。サントリー「ワンフィンガーツーフィンガー」、ホンダ「インテグラ、ノッテグラ」「こどもといっしょにどこいこう？」、キリン一番搾りほか代表作多数。1983年、サラリーマン新劇喇叭屋（現ラッパ屋）を結成。現在は、脚本家として、演劇、テレビドラマ、映画から新作落語まで幅広く執筆。代表作は、ミュージカル『阿 OKUNI 国』（木の実ナナ主演）、『魔法の万年筆』（稲垣吾郎主演）、『ザ・ヒットパレード～ショウと私を愛した夫～』（原田泰造・戸田恵子主演）、『寝坊な豆腐屋』（森光子・中村勘三郎主演）、ＮＨＫ連続テレビ小説『あすか』（'99年放送）、『瞳』（'08年放送）など。ラッパ屋『あしたのニュース』、グループる・ぱる『八百屋のお告げ』で第 41 回紀伊國屋演劇賞個人賞受賞。

お手伝いさん募集！

ラッパ屋では、制作のお手伝いをして下さる方を募集しております！ご興味のある方は、是非ご連絡下さい！
ご連絡先　ラッパ屋　TEL&FAX 03-5397-0283　E-mail rappaya@jcom.home.ne.jp